

◆◆◆ “東日本大震災” に対する宇陀市の対応 【第 49 報】 ◆◆◆ (所管：危機管理課)

8 月 11 日 市長は、宮城県気仙沼市に対する行政支援チーム第 16 班とともに気仙沼市に向け出発しました。これは、宇陀市から気仙沼市に対する行政支援がこの第 16 班、8 月 17 日で終了することに際し、12 日に気仙沼市役所で菅原市長らと今後の支援や気仙沼市と宇陀市との今後の交流などについても意見を交わすほか、12 日から 13 日にかけて市長自らも支援チームのメンバーと一緒に避難所で 1 泊するとともに、避難所運営の実際を体験します。

◆◆◆ 本日のニュース ◆◆◆ (所管：危機管理課)

7 月 1 日 消費者庁は『食品と放射能 Q & A』を一新し、消費者庁の公式ホームページで公開しています。この中には、放射能の基礎知識・人体への影響や、食品の放射性物質に関する規制などのほか、野菜・魚・牛乳・肉・卵の安全性、水道水の安全性といった内容で、項目ごとに記述されています。

8 月 12 日 県内の高校生が「東日本大震災被災地支援」のためボランティア活動に参加します。  
これは、奈良県高等学校生徒会連絡会のボランティア活動の一環として、「東日本大震災被災地支援」に関するボランティア活動に参加し、自らも社会の一員であることを自覚し、互いが支えあう社会の仕組みを学ぶとともに、他の人々や社会のために役立つ経験を通して自他がともに価値ある大切な存在として共生していることを実感し、豊かな心情を培うことを目的としています。  
活動の概要は次のとおりです。

- ⇒ 活動場所：宮城県気仙沼市・岩手県陸前高田市
- ⇒ 活動内容：畳上げ、家具の搬出、泥のかき出し、家具の水洗いなど
- ⇒ 活動期間：第 1 団 平成 23 年 8 月 17 日（水）～ 20 日（土）  
第 2 団 平成 23 年 8 月 21 日（日）～ 24 日（水）
- ⇒ 参加概要：県立高校 24 校・市立高校 2 校・私立高校 4 校・中等教育学校 1 校の計 31 校  
男子 46 名・女子 34 名の計 80 名

◆◆◆ 定時降下物や上水における放射性物質について ◆◆◆ (所管：危機管理課)

6 月 29 日 県は、3 月 23 日からおこなっている浄水の放射性物質の分析調査を、奈良県公式ホームページで公表しています。



- ⇒ 公的 (UR) 賃貸住宅 : 入居可能予定数 80 戸      内) 入居決定 3 戸 (入居人数 : 6 人)
- ⇒ 公的 (雇用促進) 住宅 : 入居可能予定数 58 戸      内) 入居決定 1 戸 (入居人数 : 3 人)
- ⇒ 国家公務員宿舎 : 入居可能予定数 24 戸      内) 入居決定 2 戸 (入居人数 : 4 人)

平成 23 年 8 月 8 日 16 : 00 現在

※過去に記載が漏れていたものも掲載しています。また、配信後に情報が入ったものについては翌日以降の掲載になります。併せてご了承下さい。